

イエスの反論

マルコ7章1～15節

なぜあなたの弟子たちは、昔の人たちの言い伝えによって歩まず、汚れた手でパンを食べるのですか。

- 弟子たちのマナー
- 根拠ある批判
- パリサイ人・律法学者の意図



イエスの反論

- パリサイ人、律法学者の問題点
- 旧約聖書の根拠
- 良きものを誤用すること



弟子の気持ち

- 「やばい、ミスった！」
- 「謝罪が必要か？」
- イエス登場



伝統主義を打ち破る＝伝統主義とは何か

- あなたの父、母を敬え
- 親を大切にするのは良い
- ただし、親も子も人である

- 伝統主義とは
皆が知る考えを利用し、人を操
ることである

現代の例) 高校野球の丸刈り、政治家の汚職、会社のパワハラ...



伝統主義を打ち破る＝俯瞰する

- 俯瞰する＝メタ視点
- 神の視点
- イエスの言葉によるパラダイムシフト

歴史上の例) 聖書のドイツ語訳、参勤交代・・・



伝統主義を打ち破る＝パラダイムシフト

- 中世の経済
罪悪感を伴う商売(かけひき、欺瞞、暴力)
+ 資本の蓄積と寄贈
= 依存的体質助長
- 健全なる資本主義
質素勤勉と正当価格の商売(仕事も礼拝である)
+ 資本の蓄積と投資
= 他者を建て上げ、自立させる



伝統主義をこわしたプロテスタント

プロテスタンティズム vs 日本社会

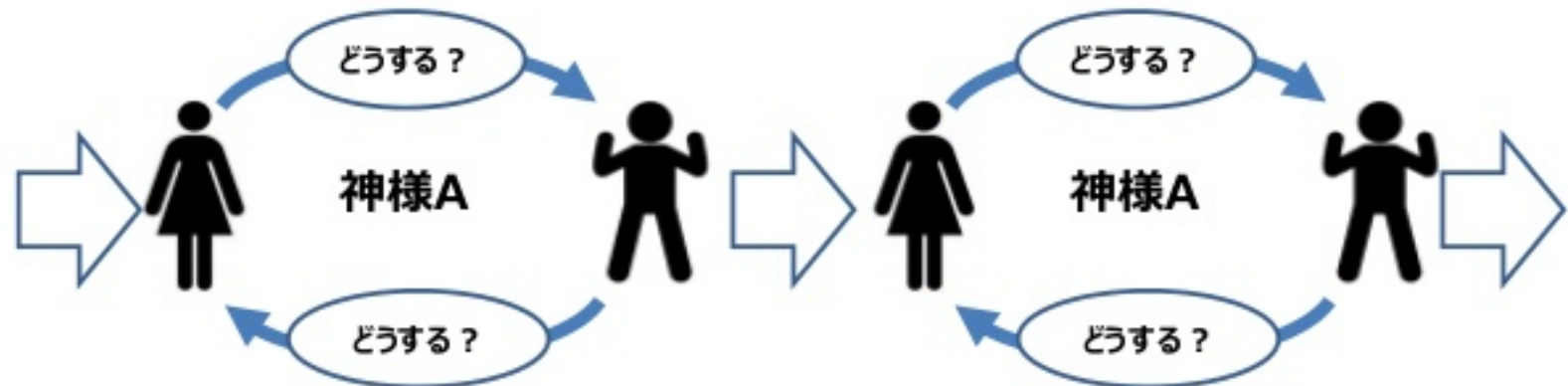
■ プロテスタンティズム： 神様と社会が分離（思考＝行動が現状を超える）

思考＝行動
すなわち
聖霊の介入



■ 日本社会： 神様は共生を強制（思考＝行動が状況に束縛）

和と空気
の社会



弟子たちの失敗をとおして働かれたイエス

- 弟子たちを安心させ
- パリサイ人を考えさせ
- 人々の生き方を変えた



私たちの中で働かれるイエス

- あなたがダメ出しをされた時
- あなたが自己嫌悪に陥った時
- 無気力になったとき

何かが起こる!!



どんなものもその人をけがせない(18節)

- あなたには内なる人がいる
- その方はきよい、けがれない
- 生きて働く聖霊
- だが汚れたように見えるかも
- 罪によって、傷によって

人生は最高のドラマである

- 福音書は最高のプロット
- パウロ書簡は最高の啓蒙書
- そして、あなたの人生には最高の筋書きと、それを読む人への励ましが備えられている



ポンコツ × ポンコツ = 恵みと感動

- 貴方の失敗、欠点、不幸、危機が主の栄光に通じること



今日もポシロシ

